

上島町消防だより

火災から文化財を守る！

1月26日「文化財防火デー」

毎年1月26日は、「文化財防火デー」です。

文化財防火デーの制定は、昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことを契機としています。

私たちの住む上島町にも、弓削地区の定光寺の観音堂、岩城地区の祥雲寺の観音堂が『国指定重要文化財』としてあります。

こうした貴重な文化財は消防関係者・地域住民の皆さんの協力により、守られています。私たちにとって大切な文化財を後世に伝えることは、私たちの責務です。この機会に文化財の防火意識を高めましょう。



岩城地区：祥雲寺観音堂



弓削地区：定光寺観音堂

上島町の主な文化財

国指定重要文化財	県指定天然記念物	町指定有形文化財	史跡
定光寺 観音堂	宝篋印塔	三秀園 メンヒル	久司山古墳
祥雲寺 観音堂	エジル石閃長岩	東泉寺 薬師如来像	弓削
魚島	岩城	生名	弓削

普通救命講習を受講してみませんか？

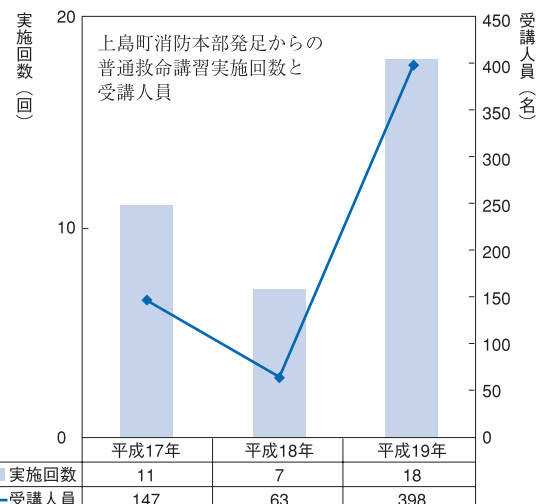
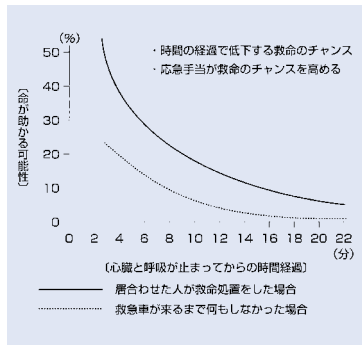
蘇生の決め手は数分間！！

あなたの大切な人が目の前で倒れたとき、あなたは何かできますか？救急隊が到着するのをただ待つだけですか？

平成18年の上島町消防署の平均現場到着時間（救急要請の電話があつてから、救急隊が傷病者の家に着くまでの時間）は、平均で16分かかっています。この時間に何もしないでただ見ているだけと、心肺蘇生法（心臓マッサージと人工呼吸）を行っているとでは、命を救うことの出来る確率が全く違ってきます。

残念なことに、実際の救急出動時において、既に心肺停止（呼吸と心臓の動きの止まっている）としていた家族の方に対しても、心肺蘇生法がなされていないのが現状です。

最近では心臓震盪（ボールが胸に当たるなど、胸に強い衝撃を受けて起こる）による心肺停止などが新聞にも取り上げられており、普段健康な人が突然心肺停止になるといった例もある。



平成19年出動件数

	火災	救急
今年(11月)	0	31
昨年(11月)	2	39
昨 年 比	-2	-8
19 年 累 計	3	413

平成19年11月30日現在

火災と救急は119番

※携帯電話からでもつながります

消防本部 77-4118(代)

「その時」は突然心臓前触れもなくやってきます。救命を左右するのは倒れてからの数分間です！一度普通救命講習を受講してみませんか？



農業講座

しまなみ農業だより 果樹園や野菜畑の土作りについて

野菜や果樹を大きく丈夫に育てるための条件として、土地に根を張り水分や養分を吸収する根の働きが重要です。根は植物を支え、育つための養分・水分の吸収や体内でできた養分を貯える役目を果たしています。しかし、土が根の生育に適さないと植物は正常に大きく生育しません。永年性作物の果樹類では根の生育が停止する冬期、野菜畑では作物がない時期に土作りを行うとよいでしょう。今回は上手に野菜や果樹を育てるための土作りについて解説します。

(1) よい土とは

土の中に空気をたくさん含み、排水が良く根が伸びやすい軟らかいことが良い土の条件です。雨が降った後もいつまでもジメジメしたり、硬く締まってしまう土は植物の根も伸びることができません。一方で土に水分や肥料成分を貯える働きも重要で、一般的に保水力や保肥力（肥料や水を貯える力）の高い土は粘土や有機物の多い土です。良い土とは固相（土）と気相（空気）液相（水）がバランスよくあることになります（第1図参照）。

(2) 具体的な土作りの方法

①土の状態をよく見よう

化学的に分析をすれば土の状態はわかりますが、誰でも出来る判断の目安としては次のとおりです。

【土の色】黒っぽいほど有機物が多く、灰白色や黄色～赤褐色の土はやせた砂や粘土が多いものです。

島しょ部の多くは花崗岩のやせた真砂土が多く、粘土を含み硬く固まる土がよく見られます。

【生える雑草の種類】

ハコベやナズナが生える土は良い土です。スギナやオオバコ、カヤツリグサが生える土地は酸性で土がやせています。

②有機物の施用

第3図 有機物の施し方

① 野菜の残りくずの除去

残りくずは土に深く埋めると腐敗して、病害の発生原因を取り除く



② 耕立て

耕種・耕起は、土質や地層する種類によって変化する



③ 撒きこし

苦土石灰 100～120g/m² 堆肥 2～3kg/m²



④ 耕土

元肥の全量施肥はこの土層に施用（化成肥料や有機質肥料）



固くしまりやすい土を軟らかく改良するには、植物繊維を多く含んだ植物性堆肥（腐葉土、バーク堆肥、ピートモスなど）や植物性堆肥と家畜ふんを発酵させた家畜ふん堆肥（牛フンバーク堆肥、鶏糞おがくず堆肥など）を施用します。施用量は植物性堆肥で10m²当たり30kg、家畜堆肥は20kg～10kgとします。施用後は土を深く耕して堆肥を下層まで行きわたらせることが重要です。よく腐熟した堆肥を使用し、家畜堆肥を使用する時は化学肥料の使用を控えます。

③深く耕す

土作りでは、冬の深耕は表層と下層の土を入れ替えることで、越冬している害虫を寒にさらしたり草の種を生やしにくくするなどの副次的効果があります。また、果樹では根が深く入るので、堆肥を表面に施用するよりも枝の外側の地面2～4ヶ所に深さ30cmほどの穴を掘り、その中に堆肥や落ち葉、剪定枝などを入れて埋め戻す方法が良いでしょう。苗木での施用で効果がより現れます。

堆肥や有機物の施用はすぐに効果が現れにくく、連年施用することが重要です。土が固い、粘土質など物理性の改良には植物性堆肥のピートモスやヤシ殻堆肥（やや高価）の効果が高いでしょう。

第1図

野菜作りに適した土の三相分布



上島町農業委員会からのお知らせ

平成19年11月2日、選挙

後、初めての上島町農業委員会が上島町消防庁舎第一会議室で開催され、会長の互選等の審議が行われました。

主な決定事項は次のとおりです。

（任期）平成21年10月30日

■会長等の互選

【会長】 原 博彦（岩城64歳）

【会長職務代理者】

村上 要（弓削59歳）

■今後の委員会開催要領

○開催日

毎月、月初めの月曜日

※案件の締切りは開催前月の10日までに提出ください。

上島町農業委員会選挙人名簿登録申請書提出について

農業委員会では、毎年1月1日の状況で選挙人名簿を整備しています。

資格のある方は1月10日までに提出してください。

○名簿に登録できる人

・町内に住所を有する方

・10a以上の農地耕作者及び同居親族、又は配偶者

・耕作従事日数が年間60日以上

上の方

○提出期限
平成20年1月10日（木）

昨年度、選挙権、被選挙権を有していると申請があった方には選挙人名簿登録申請書を郵送しています。条件を有する方で申請書が郵送されていない方は次までご連絡ください。

また、その他農業委員会に関する事項についても同様にお問合せください。

■問合せ先

○上島町各総合支所

農業委員会事務局

（岩城地区：産業振興課、弓削・生名・魚島地区：産業建設課内）

上島町学校給食運営委員会からのお知らせ

平成19年11月29日、せと

うち交流館において、上島町学校給食センター運営委員会を開催しました。

上島町では、給食センターをよりよく運営するための、運営委員会を毎年開催しています。

当日は、小中学校の校長先生やPTA会長、学校の栄養教諭等を中心とした委員のみなさんが、給食センターの決算状況や、来年の給食費の方針、食育への取り組み、食物アレルギーへの対策等について話し合いました。

上島町の学校給食費は、材料費を保護者が、その他の費用を上島町が負担しています。また、給食の食材には地域の皆さんからのご協力をいただき、地元の野菜や海産物を活用しています。

3学期からは、新たに魚島地区で学校給食が始まり、町内の小中学校全ての児童生徒が、安全でバランスの取れた給食を摂ることができるようになります。

今後とも、上島町の学校給食について、住民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

【平成18年度の決算】

なお、18年度の決算状況は次の通りです。

	弓削学校給食センター	岩城学校給食センター
経費の全体額（A）	29,249,463円	16,692,192円
保護者から徴収した給食費（B）	13,869,260円	6,857,220円
	※1食あたり…小学校220円 中学校260円	
上島町の負担額（A）－（B）	15,380,203円	9,834,972円

